

日系サポーター体験記⑤

日系社会研修（多文化共生推進/日系協力型）
通称「日系サポーター」研修
「在日日系社会と外国人支援
団体の取り組み」コース

帰国研修員 知念アマダさん（ブラジル）

活動期間: 2022年10月～2023年3月
活動先: ABCジャパン（神奈川県）



アマダさんは5カ月間、中南米にルーツをもつ子供・若者たちが多く住む神奈川県横浜市鶴見区にあるABCジャパンで様々な活動を行いました。

アマダさんは社会コミュニケーションを専攻されていたとのことですが、ABCジャパンではどのような活動をしていましたか？

大学の専攻やこれまでの経験を活かして、主に広報のサポートをしました。特に、ABCジャパンにとっては新しいツールであったインスタグラムの運営を中心に、私自身も動画に出演しながら、アイデア作り、撮影、編集、投稿をしていました。直接サポートを必要とする人々と関わってはいなくても、SNSを利用する若い世代に知ってもらうことで、より多くの人へのサポートに繋がるのではないかと思います。広報以外には、フリースクールのサポート、中学校での多文化教室も行うことができましたし、沖縄でアイデンティティについてのワークショップを実施することもできました。



日系サポーターでの活動を通して、
どのような学びがありましたか？

「助け合い」の大切さを学びました。
「サポーター」として子供たちやABC
ジャパンのみなさんへの支援を行うこ
とも1つの目的でしたが、同じように私
も、研修員として初めて経験すること
や、日本語を学んでいく中で色々な方
からサポートしてもらいました。ABC
ジャパンに通う生徒たちも、学習支援
などサポートを受けるためではありません
が、時には彼ら同士で助け合いなが
ら学んでいます。



帰国後、ブラジル日系社会でどのように研修での経験を活かしたいで
すか？

今、ブラジルの日系会館や県人会では若い世代の参加が課題です。
ABCジャパンでの経験のように、私の地域の沖縄県人会などでSNSを
通して、日系社会で活動することの魅力を伝え、より多くの若い日系
人を巻き込むことができれば、意味のある支援になるのではないかと
思います。また、帰国後もABCジャパンのインスタグラム運営のサポ
ートをブラジルから続けたいです。

日系サポーターとは

日本国内の日系人集住都市に中南米から
日系人をJICA研修員として受け入れ、
保育園・幼稚園・自治体・NGO・企業
などで研修を受けながら、在日日系人
のために日本語/母国語サポーター、
ソーシャルワーカー、相談役といった
役割も果たし、在日日系人のサポート、
日系人集住都市の多文化共生・地域創生
に貢献する研修です。